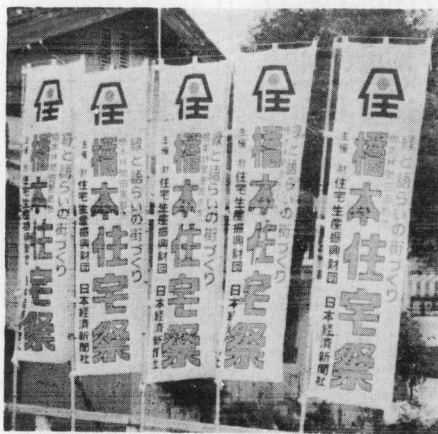


橋本住宅祭の 出展住宅と街並み 各種印刷物



★のぼり

橋本住宅祭

開催までの経過

昭和54年

10月・南海電気鉄道柳と橋本住宅祭開催について話し合いを始める。

昭和55年

2月・南海グループ4社を含め出展12社全員による準備委員会をつくりプロジェクトの基本問題について話し合いを行う。

・幹事委員を選任し、橋本住宅祭準備委員会正式発足。

・準備委員会で、工程計画・広報計画・催事計画等について検討。

・隣地境界対策、全体日影図等について検討。

・住宅金融公庫において計画建売申請についての説明会。

3月・建設安全協力会発足。建築諸手続き、工事管理上の諸問題等につき検討を始める。

・建築確認申請、事業承認申請。橋本住宅祭事業計画書完成。

4月・財団と南海電鉄との間で橋本住宅祭実施に関し文書による合意。

・23日、城山台現地で地鎮祭。

・準備委員会で工程写真展示方法につき決定。

5月・関係省庁の後援・協賛決定。

・住宅祭告示の第一回新聞広告、日本経済新聞16日掲載。

・24日第1回日経住宅セミナーを

緑と語らいの街づくり
橋本林間田園都市

全橋本住宅祭

10月10日祝～19日(日) 午前10時から午後5時 会場:橋本林間田園都市城山台

いま、田の橋本林間田園都市を舞台に、187戸の大スケールで開く橋本住宅祭。された緑に映える美しい街なみ、出展12社による、新しい街づくりをご覧いただけます。

住宅づくりの先進事例がいっぱい!

モデル住宅187棟の展示
統一された建築事例の中に、出展12社による街並づくり。

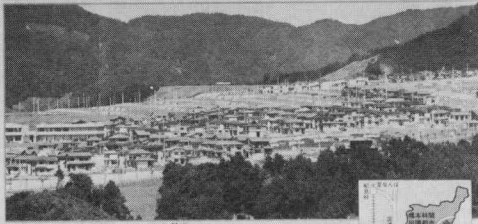
住宅相談会
期間中(日、月)に自由に足をまわす。税務相談と専門家がご相談いたします。

住宅関連機器展
省エネルギー、住宅機器など、住宅関連の最新設備機器も展示。

全棟工程写真パネル・アルバム展示
省エネルギー住宅パネル展示
住宅シンポジウム
10月9日(土)午後2:00 会場:橋本市教育文化会館

期間中、南海電鉄高野線 御草辻 駅から会場まで無料送迎バス運行

主催 野住宅生産振興財団 日本経済新聞社



★B3 中吊ポスター

★キャリーバッグ

緑と語らいの街づくり

全橋本住宅祭

10月10日祝～19日(日) 橋本林間田園都市城山台

主催 野住宅生産振興財団 日本経済新聞社

後援 建設省、通商産業省、和歌山県、橋本市、住宅金融公庫

協賛 (株)日本建築センター (株)住宅商品開発センター (株)プレハブ建築協会 (株)日本ツーバイフォー建築協会

協力 南海電鉄高野線駅周辺

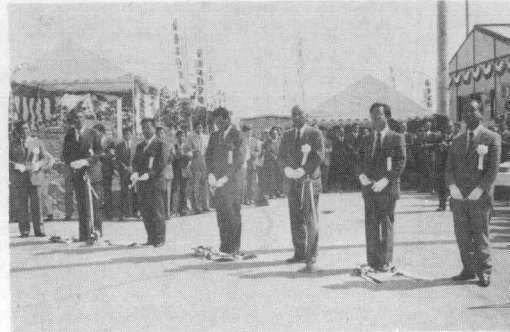
特別協賛 積水化学工業、積水ハウス、大成建設、大和ハウス工業、東芝住宅産業、アパレル住宅建材、南海住宅、南海地所、南海土地建物、南海不動産、ミサワホーム、積産住宅(積不組)

★住宅祭カタログ(B4・78頁)



★開会式前のテープカット

上棟時の構造体を公開。
7月・5日～11日合同販売会実施。
8月・実行委員会で住宅祭実施の細部について検討。
9月・開会式、住宅祭催事のための準備作業開始。
10月・9日開会式。橋本市教育文化会館ホールでシンポジウム開催。聴衆200名。
・会期中、住宅相談会と住宅関連機器展を開催。
・住宅祭会期中(10日～19日)の来場者数575組2096人。



大阪日経ホールで開催。
・25日第1回建築現場見学会。基礎完了の状況を公開。
・橋本住宅祭実行委員会発足。
6月・橋本林間田園都市についての住宅座談会開催。
・21日第2回日経住宅セミナー。
・22日第2回建築現場見学会。